



豊玉リサイクルセンター 令和3年春の花

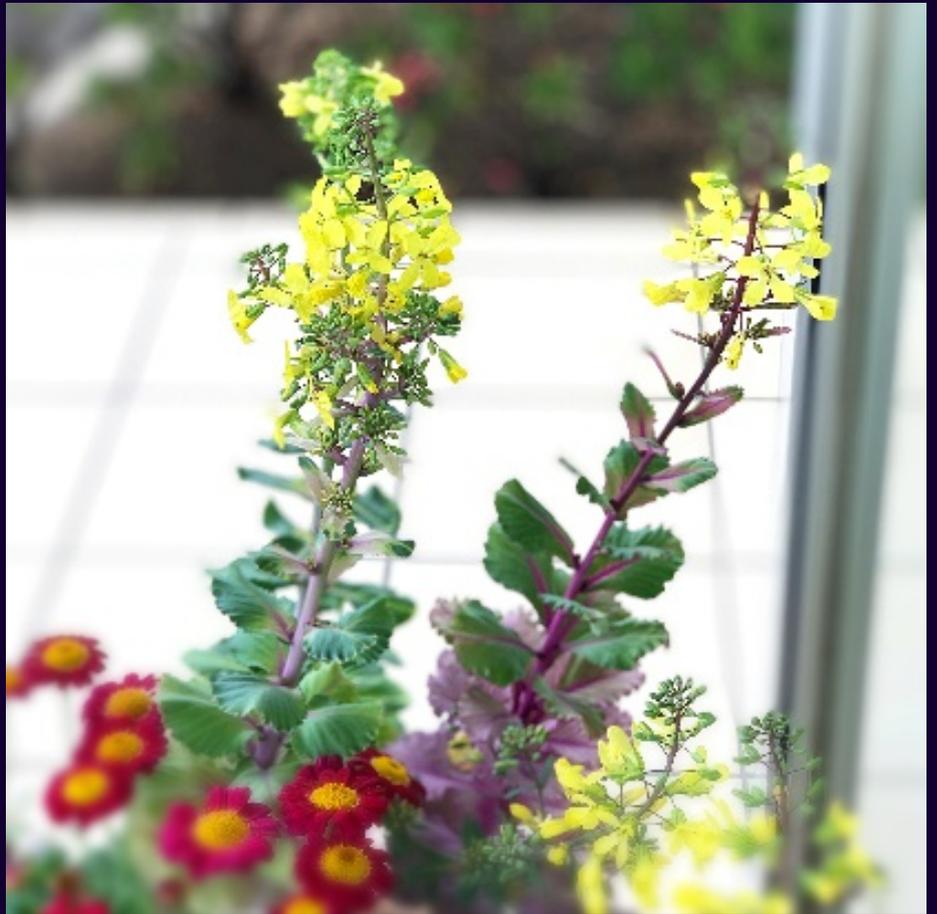
昨年につき、休館などで区民の皆様には花々をご覧頂けないのは残念ですが、今年の春までに咲いた花々の写真をご覧ください。





日当たりの違いかもしれませんが、豊玉リサイクルセンターでは
例年、紅梅が先に咲き、遅れて白梅が咲き始めます。





上は葉ボタンの花です。

近所の小学校には年明け頃から咲き始める早咲きのラベンダーがあります。





宝鐸草と書いてホウチャクソウ、寺院の軒下などで見かける大きな鈴の名です。
さて問題です。下は何の花でしょうか？・・・答えは練馬ダイコンです。





センターの敷地の隅に咲く、たぶん自生(?)の水仙の花です。
花虎の尾、角虎の尾とも呼ぶそうです。原産は北米。





君子蘭、高貴さを感じる名ですが、実はランではないそうです。
シランは、もともと日本に自生していたランの仲間です。





南ア原産のグランディスには羽衣菊という素敵な和名があります。
こちらにも素敵な和名の勿忘草（ワスレナグサ）、花言葉は「私を忘れないで」。





センターのご近所に咲いていた、たぶんバラの仲間でしょうか。
ノースポールとは北極点の意、白花で覆われる様について名だそうです。





昨年から、豊玉リサイクルセンターのコミュニティコーナーには、
コロナの早期の終息を願い、毎月、衣替えするツリーがあります。

